



～おはなしと絵本を楽しむ～

第26号
2022年12月

おはなしグループ「パルランド」通信

大人のみなさんにもおはなしの楽しさを味わっていただきたいと、今年も図書館職員といっしょに「大人のためのおはなし会」を開催しました♪お越しいただいた皆様ありがとうございました。普段は図書館や子ども園のおはなし会で、子どもが楽しめるおはなしを中心に語っていますが、大人の方にもおはなしの世界を楽しんでいただきたいと年に一度開いています。



今回は6人の語り手によるバラエティ豊かな6つのおはなしをお届けしました。毎日様々な音にあふれていますが、生の人の声ほど暖かで豊かなものはないと改めて深く感じました。これからも生の声で笑顔で子どもたちや大人の方と一緒に話を楽しんでいきたいと思っております。



おすすめのおはなし ホレお婆さん



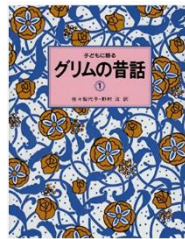
器量よしで働き者の娘は、ママ母にこきつかわれ、落とした糸巻きを拾いに井戸に飛び込む。美しい草原をパン焼き釜やリンゴの木を助けながら歩いていき、ホレお婆さんの家に着く。娘は言いつけを守ってよく働き、帰りには金の雨を降らせてもらう。

それを見たママ母は、自分の娘にも同じ幸せをつかませたいと送り出すが…。

ドイツのヘッセン地方に伝わる昔話で、そこでは、ホレお婆さんが羽ぶとんをふるうと地上では雪がふると言われている。



子どもに語るグリムの昔話1
こぐま社



おすすめの絵本 みかんのひみつ

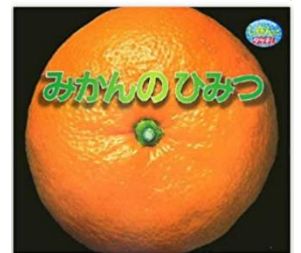


冬の身近なくだもの、みかん。知っているようで、知らないみかんのヒミツが紹介されている写真絵本。

皮をむいてあらわれた実。そのひと房のなかにある、ちっちゃなつぶつぶの数や食べる時にじゃまだと思われている白いすじが実は大事な役目を果たしていることなど…

みんなの好きなみかんがさらにおいしく食べられそう。親子で楽しめる絵本です

監修 鈴木伸一
写真 岩間史郎
ひさかたチャイルド



おはなしの記録 9月～11月実施

「風の神とこども」「金のとさかのおんどりと魔法のひきうす」「三まいのお札」「ねことなずみ」「ねずみのすもう」「マーシャとくま」「ヤギとコオロギ」など



おとなのためのおはなし会 11/27
テイテイコボシ どんぐりと山ねこ
鶴女房 死神の名付け親 ヤングケート
ウリボとつつあん



図書館大きな子のおはなし会



毎月第1土曜日 午前10時30分～
(30分程度)
おはなしのへやにて

内容：ストーリーテリングと絵本など
※予約はいりません。お気軽にご参加ください
ただし図書館が休館のときはありません

～想像の翼を大きく広げて～

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。また、ご希望の場所に出かけて、おはなしを語ることも可能です。お気軽にご相談ください。

【おはなし会のお問い合わせ】
西脇市図書館（電話 0795-23-5991）
パルランド 丸山（電話 090-8930-0921）



パルランド通信は「パルランド」が発行しています。